

## 公立病院改革プランの概要

団 体 名		君津中央病院企業団					
プ ラ ン の 名 称		君津中央病院企業団第2次3か年経営計画					
策 定 日		平成 21年 2月 27日					
対 象 期 間		平成 21年度 ～ 平成 23年度					
病 院 の 現 状	病 院 名	国保直営総合病院君津中央病院					
	所 在 地	千葉県木更津市桜井1010番地					
	病 床 数	651床					
	診 療 科 目	内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科					
公立病院として今後果たすべき役割(概要) (注)詳細は別紙添付 [添付省略]		当病院は、千葉県保健医療計画との整合を図り、がんや脳血管疾患などの高度医療、周産期医療、三次救急医療、小児救急医療、災害時医療等の政策的医療の中心的担い手として、また、地域における基幹病院、中核病院として高度・特殊な医療を行うとともに、地域で量的に不足している医療を行うことにより、地域の医療水準の向上を図る。					
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要) (注)詳細は別紙添付 [添付省略]		毎年、総務省から示される基準(地方公営企業繰出金について)に基づいて算定した経費のうち、真に必要な経費として算定した額とする。					
経 営 効 率 化 に 係 る 計 画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
	経常収支比率	99.0%	97.8%	100.2%	100.2%	100.2%	
	職員給与と費比率	59.8%	60.8%	60.5%	60.9%	60.8%	医業収益比
	病床利用率	85.3%	86.8%	89.3%	89.3%	89.3%	
	医業収支比率	92.2%	91.8%	93.4%	93.2%	93.3%	
	材料費比率	25.3%	25.4%	24.8%	24.8%	24.8%	医業収益比
	企業債償還元金比率	10.5%	7.2%	10.9%	6.4%	6.4%	医業収益比
	企業債償還利息比率	3.4%	3.1%	2.8%	2.4%	2.3%	医業収益比
	患者1人1日あたり収入額(入院)	47,165	47,724	48,200	48,800	48,900	単位:円
	患者1人2日あたり収入額(外来)	8,854	8,977	9,070	9,100	9,450	単位:円
	上記目標数値設定の考え方	<p>計画初年度の平成21年度において収支均衡以上を達成し、計画期間中はこの水準を維持する。</p> <p>任意項目については、医療提供の内容を反映する診療単価を表示するとともに、費用構成比の高い費用の医業収益に対する比率を表示することを選択した。</p> <p>(経営黒字化の目標年度: 平成21年度)</p>					

				団体名 (病院名)	君津中央病院企業団 (君津中央病院)		
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)		19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
紹介率		42.0%	43.7%	60.0%	60.0%	60.0%	
逆紹介率		33.2%	26.2%	30.0%	30.0%	30.0%	
平均在院日数(一般病床)		14.9	15.0	14.5	14.5	14.5	単位:日
入院延患者数		203,240	206,319	215,350	215,350	215,940	単位:人
外来延患者数		334,520	322,296	329,120	329,120	336,720	単位:人
経営効率化に係る計画	数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期	民間的経営手法の導入	未収金の徴収対策の一環として、地方公営企業法第33条の2の規定に基づく徴収又は収納の事務委託の導入を検討する。				
		事業規模・形態の見直し	特になし				
		経費削減・抑制対策	人件費の削減(管理職手当、医師以外の地域手当、住居手当等の見直し) 材料費の節減(薬品・診療材料の購入方法、購入単価等の見直し、後発薬品採用の拡大等) 旅費の節減(日当の廃止) 事務的経費の節減(消耗品の使用料削減、印刷製本費の節減等) その他経費の節減(光熱水費の節減、ごみ処理費の節減(排出量の抑制)等) 経営改善職員提案制度の創設				
		収入増加・確保対策	地域医療支援病院の承認、医師事務補助加算の取得を目指す。 服薬指導を強化する。 結核病床の一般病床転用について検討・実施する。 DPCデータ分析により、適正な平均在院日数を維持する。 外来施設(診察室、処置室、内視鏡検査室等)機能の充実を図る。 診療科別病床数の見直し等により、病床利用率の向上を図る。 透析センターを整備する。				
		その他	人材供給ソースの多様化、民間人材斡旋事業者等の活用により、医師及び看護師確保を推進する 看護師の安定確保のため、院内保育所の拡充を検討し、可能な範囲で実施する。 医師及び看護師の勤務時間等労働過重状況の改善し、安定勤務の誘導を図る。 臨床研修制度の充実させ、卒後臨床研修医及び後期研修医の受入と、研修後の継続勤務の誘導を 医師給与制度を見直し、志気の高揚及び安定勤務の誘導を図る。 クレジットカードによる医療費支払いシステムを導入する。				
各年度の収支計画		別紙1のとおり					
その他の特記事項	病床利用率の状況	17年度	91.7%	18年度	89.3%	19年度	85.3%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	周産期、小児等の特殊病床を除いた純粋な一般病床の利用率はほぼ100%に近い状況となっているため、当該病床を10床(H21年度)増床し、患者数及び収益の増加を図る。 病床利用率の低い結核病床(26床)について、8床程度一般病床の転用を検討し、早期に実施する。 結核病床利用率 H17 49.1%、H18 42.7%、H19 31.9%					

団体名  
(病院名)

君津中央病院企業団  
(君津中央病院)

再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	当病院が所在する君津医療圏には、下記の医療機関が開設されている。 君津中央病院大佐和分院(当院の分院) 36床	
	都道府県医療計画等における今後の方向性	計画中は、再編・ネットワーク化は実施しない。	
	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時期>	<内容>
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入)	<input type="checkbox"/> 公営企業法財務適用	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用 <input type="checkbox"/> 地方独立行政法人
	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入、検討中の場合は複数可)	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度	<input type="checkbox"/> 一部事務組合・広域連合
	経営形態見直し計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制 (委員会等を設置する場合その概要)	<input type="checkbox"/> 民間譲渡	<input type="checkbox"/> 診療所化 <input type="checkbox"/> 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行
	点検・評価の時期(毎年〇月頃等)	<時期> 計画期間中は、経営形態の見直しは実施しない。	<内容>
その他特記事項		企業団に設置されている経営改革委員会に実施状況を報告し、経営改革委員会で評価を行い、公表する。	
		6月に開催する経営改革委員会に報告し、評価の作業を経て公表する。	

(別紙)

団体名 (病院名)	君津中央病院企業団 (君津中央病院)
--------------	-----------------------

## 1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収	1. 医 業 収 益 a	12,972,226	13,026,127	13,254,561	13,894,852	14,033,936	14,277,295
	(1) 料 金 収 入	12,915,852	12,970,873	13,197,224	13,837,515	13,976,599	14,219,958
	(2) そ の 他	56,374	55,254	57,337	57,337	57,337	57,337
	うち他会計負担金	0	0	0	0	0	0
	2. 医 業 外 収 益	1,770,955	1,827,951	1,682,591	1,807,713	1,805,238	1,804,883
	(1) 他会計負担金・補助金	1,528,407	1,573,735	1,386,138	1,378,106	1,376,005	1,374,405
	(2) 国 ( 県 ) 補 助 金	77,355	103,637	152,428	280,347	280,347	280,347
	(3) そ の 他	165,193	150,579	144,025	149,260	148,886	150,131
	経 常 収 益 (A)	14,743,181	14,854,078	14,937,152	15,702,565	15,839,174	16,082,178
	入	1. 医 業 費 用 b	13,795,665	14,130,131	14,437,843	14,869,006	15,051,524
(1) 職 員 給 与 費 c		7,537,560	7,790,544	8,054,687	8,405,773	8,545,808	8,686,806
(2) 材 料 費		3,227,752	3,298,491	3,360,576	3,438,986	3,480,416	3,540,769
(3) 経 費		1,263,468	1,329,681	1,541,780	1,661,082	1,652,899	1,652,899
(4) 減 価 償 却 費		1,694,594	1,606,114	1,408,047	1,280,777	1,261,371	1,327,573
(5) そ の 他		72,291	105,301	72,753	82,388	111,030	101,030
2. 医 業 外 費 用		894,590	874,404	836,335	803,222	759,384	746,100
(1) 支 払 利 息		458,181	443,188	406,702	387,459	340,078	325,355
(2) そ の 他		436,409	431,216	429,633	415,763	419,306	420,745
経 常 費 用 (B)		14,690,255	15,004,535	15,274,178	15,672,228	15,810,908	16,055,177
支	1. 医 業 費 用 b	13,795,665	14,130,131	14,437,843	14,869,006	15,051,524	15,309,077
出	(1) 職 員 給 与 費 c	7,537,560	7,790,544	8,054,687	8,405,773	8,545,808	8,686,806
	(2) 材 料 費	3,227,752	3,298,491	3,360,576	3,438,986	3,480,416	3,540,769
	(3) 経 費	1,263,468	1,329,681	1,541,780	1,661,082	1,652,899	1,652,899
	(4) 減 価 償 却 費	1,694,594	1,606,114	1,408,047	1,280,777	1,261,371	1,327,573
	(5) そ の 他	72,291	105,301	72,753	82,388	111,030	101,030
	2. 医 業 外 費 用	894,590	874,404	836,335	803,222	759,384	746,100
	(1) 支 払 利 息	458,181	443,188	406,702	387,459	340,078	325,355
	(2) そ の 他	436,409	431,216	429,633	415,763	419,306	420,745
	経 常 費 用 (B)	14,690,255	15,004,535	15,274,178	15,672,228	15,810,908	16,055,177
	経 常 損 益 (A)-(B) (C)	52,926	△ 150,457	△ 337,026	30,337	28,266	27,001
特別損益	1. 特 別 利 益 (D)	4	1,015	1,867	2	2	2
	2. 特 別 損 失 (E)	63,968	104,094	35,192	30,339	28,268	27,003
	特別損益(D)-(E) (F)	△ 63,964	△ 103,079	△ 33,325	△ 30,337	△ 28,266	△ 27,001
	純 損 益 (C)+(F)	△ 11,038	△ 253,536	△ 370,351	0	0	0
	累 積 欠 損 金 (G)						
不良債務	流 動 資 産 (ア)						
	流 動 負 債 (イ)						
	うち一時借入金						
	翌年度繰越財源(ウ)						
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額(エ)						
差引 不良債務(オ)							
	{(イ)-(エ)} - {(ア)-(ウ)}						
	単 年 度 資 金 不 足 額 (※)						
	経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	100.4	99.0	97.8	100.2	100.2	100.2
	不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$						
	医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	94.0	92.2	91.8	93.4	93.2	93.3
	職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	58.1	59.8	60.8	60.5	60.9	60.8
	地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額 (H)						
	地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$						
	地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資金不足比率						
	病 床 利 用 率	89.3	85.3	86.8	89.3	89.3	89.3

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」=「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること  
例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」=「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」

団体名 (病院名)	君津中央病院企業団 (君津中央病院)
--------------	-----------------------

## 2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円、%)

年度		年度						
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度	
収 入	1. 企業債	0	0	0	0	1	1	
	2. 他会計出資金	0	0	0	0	1	1	
	3. 他会計負担金	0	0	0	0	1	1	
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	
	5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	
	6. 国(県)補助金	0	0	27,200	19,200	1	1	
	7. その他	0	0	0	0	3	3	
	収入計(a)	0	0	27,200	19,200	7	7	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額(b)	0	0	0	0	0	0	
	前年度許可債で当年度借入分(c)	0	0	0	0	0	0	
	純計(a)-(b)+(c)(A)	0	0	27,200	19,200	7	7	
	支 出	1. 建設改良費	144,392	379,353	443,796	669,311	1,201,000	801,001
		2. 企業債償還金	994,263	1,373,749	958,356	1,519,034	898,659	913,382
		3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0
4. その他		0	0	32,800	39,400	1,001	1,001	
支出計(B)	1,138,655	1,753,102	1,434,952	2,227,745	2,100,660	1,715,384		
差引不足額(B)-(A)(C)	1,138,655	1,753,102	1,407,752	2,208,545	2,100,653	1,715,377		
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	1,138,655	1,753,102	1,407,752	2,208,545	2,100,653	1,715,377	
	2. 利益剰余金処分量	0	0	0	0	0	0	
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	
	4. その他	0	0	0	0	0	0	
計(D)	1,138,655	1,753,102	1,407,752	2,208,545	2,100,653	1,715,377		
補てん財源不足額(C)-(D)(E)	0	0	0	0	0	0		
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(F)	0	0	0	0	0	0		
実質財源不足額(E)-(F)	0	0	0	0	0	0		

- 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

## 3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収益的収支	( 0 ) 1,524,685	( 0 ) 1,568,198	( 0 ) 1,379,513	( 0 ) 1,371,481	( 0 ) 1,370,005	( 0 ) 1,368,405
資本的収支	( ) 0					
合計	( 0 ) 1,524,685	( 0 ) 1,568,198	( 0 ) 1,379,513	( 0 ) 1,371,481	( 0 ) 1,370,005	( 0 ) 1,368,405

(注)

- ( )内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

(別紙)

団体名 (病院名)	君津中央病院企業団 (合計表)
--------------	--------------------

## 1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収	1. 医 業 収 益 a	13,601,400	13,730,825	13,906,642	14,574,412	14,714,852	14,963,074
	(1) 料 金 収 入	13,540,749	13,671,269	13,844,758	14,512,544	14,653,015	14,901,237
	(2) そ の 他	60,651	59,556	61,884	61,868	61,837	61,837
	うち他会計負担金	0	0	0	0	0	0
	2. 医 業 外 収 益	1,828,923	1,842,258	1,698,801	1,823,357	1,818,951	1,818,596
	(1) 他会計負担金・補助金	1,574,238	1,576,333	1,389,487	1,380,359	1,378,205	1,376,605
	(2) 国 ( 県 ) 補 助 金	77,355	103,637	152,428	280,347	280,347	280,347
	(3) そ の 他	177,330	162,288	156,886	162,651	160,399	161,644
	経 常 収 益 (A)	15,430,323	15,573,083	15,605,443	16,397,769	16,533,803	16,781,670
	入	1. 医 業 費 用 b	14,391,174	14,750,581	15,097,424	15,543,484	15,733,699
(1) 職 員 給 与 費 c		7,941,751	8,228,735	8,489,610	8,877,163	9,024,502	9,172,587
(2) 材 料 費		3,309,158	3,386,283	3,447,439	3,530,666	3,572,340	3,633,349
(3) 経 費		1,332,339	1,392,270	1,646,011	1,741,410	1,730,097	1,730,097
(4) 減 価 償 却 費		1,733,170	1,636,095	1,437,815	1,307,920	1,291,994	1,355,691
(5) そ の 他		74,756	107,198	76,549	86,325	114,766	104,766
2. 医 業 外 費 用		917,411	897,194	858,343	822,695	771,002	757,379
(1) 支 払 利 息		469,789	454,315	417,321	395,478	340,078	325,355
(2) そ の 他		447,622	442,879	441,022	427,217	430,924	432,024
経 常 費 用 (B)		15,308,585	15,647,775	15,955,767	16,366,179	16,504,701	16,753,869
支	1. 医 業 費 用 b	14,391,174	14,750,581	15,097,424	15,543,484	15,733,699	15,996,490
出	(1) 職 員 給 与 費 c	7,941,751	8,228,735	8,489,610	8,877,163	9,024,502	9,172,587
	(2) 材 料 費	3,309,158	3,386,283	3,447,439	3,530,666	3,572,340	3,633,349
	(3) 経 費	1,332,339	1,392,270	1,646,011	1,741,410	1,730,097	1,730,097
	(4) 減 価 償 却 費	1,733,170	1,636,095	1,437,815	1,307,920	1,291,994	1,355,691
	(5) そ の 他	74,756	107,198	76,549	86,325	114,766	104,766
	2. 医 業 外 費 用	917,411	897,194	858,343	822,695	771,002	757,379
	(1) 支 払 利 息	469,789	454,315	417,321	395,478	340,078	325,355
	(2) そ の 他	447,622	442,879	441,022	427,217	430,924	432,024
	経 常 費 用 (B)	15,308,585	15,647,775	15,955,767	16,366,179	16,504,701	16,753,869
	経 常 損 益 (A)-(B) (C)	121,738	△ 74,692	△ 350,324	31,590	29,102	27,801
特別損益	1. 特 別 利 益 (D)	4	1,190	1,867	2	2	2
	2. 特 別 損 失 (E)	64,636	105,572	36,559	31,592	29,104	27,803
	特別損益(D)-(E) (F)	△ 64,632	△ 104,382	△ 34,692	△ 31,590	△ 29,102	△ 27,801
純 損 益 (C)+(F)	57,106	△ 179,074	△ 385,016	0	0	0	
累 積 欠 損 金 (G)	0	0	0	0	0	0	
不良債務	流 動 資 産 (ア)	5,559,560	5,661,814	5,134,858	4,291,865	4,291,865	4,291,865
	流 動 負 債 (イ)	522,226	706,712	409,164	475,492	475,492	475,492
	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額(エ)	0	0	0	0	0	0
	差引 不良債務(オ) [(イ)-(エ)] - [(ア)-(ウ)]	△ 5,037,334	△ 4,955,102	△ 4,725,694	△ 3,816,373	△ 3,816,373	△ 3,816,373
単 年 度 資 金 不 足 額 (※)	△ 835,856	82,232	229,408	909,321	0	0	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	100.8	99.5	97.8	100.2	100.2	100.2	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	94.5	93.1	92.1	93.8	93.5	93.5	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	58.4	59.9	61.0	60.9	61.3	61.3	
地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額 (H)							
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$							
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資金不足比率							
病 床 利 用 率	89.4	85.4	86.7	89.2	89.2	89.2	

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること  
例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」= (「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」)

団体名 (病院名)	君津中央病院企業団 (合計表)
--------------	--------------------

## 2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円、%)

年度		年度						
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度	
収 入	1. 企業債	0	0	0	0	1	1	
	2. 他会計出資金	0	0	0	0	1	1	
	3. 他会計負担金	0	0	0	0	1	1	
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	
	5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	
	6. 国(県)補助金	0	0	27,200	19,200	1	1	
	7. その他	0	0	0	0	3	3	
	収入計(a)	0	0	27,200	19,200	7	7	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額(b)	0	0	0	0	0	0	
	前年度許可債で当年度借入分(c)	0	0	0	0	0	0	
	純計(a)-(b)+(c)(A)	0	0	27,200	19,200	7	7	
	支 出	1. 建設改良費	169,247	399,794	447,905	697,530	1,213,000	813,001
		2. 企業債償還金	1,002,580	1,382,547	999,351	1,666,813	898,659	913,382
		3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0
4. その他		0	0	32,800	39,400	1,001	1,001	
支出計(B)		1,171,827	1,782,341	1,480,056	2,403,743	2,112,660	1,727,384	
差引不足額(B)-(A)(C)		1,171,827	1,782,341	1,452,856	2,384,543	2,112,653	1,727,377	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	1,171,827	1,782,341	1,452,856	2,384,543	2,112,653	1,727,377	
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	0	
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	
	4. その他	0	0	0	0	0	0	
計(D)		1,171,827	1,782,341	1,452,856	2,384,543	2,112,653	1,727,377	
補てん財源不足額(C)-(D)(E)		0	0	0	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額(F)		0	0	0	0	0	0	
実質財源不足額(E)-(F)		0	0	0	0	0	0	

- 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

## 3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収益的収支	( 0 ) 1,570,515	( 0 ) 1,568,198	( 0 ) 1,379,513	( 0 ) 1,371,481	( 0 ) 1,370,005	( 0 ) 1,368,405
資本的収支	( ) 0					
合計	( 0 ) 1,570,515	( 0 ) 1,568,198	( 0 ) 1,379,513	( 0 ) 1,371,481	( 0 ) 1,370,005	( 0 ) 1,368,405

(注)

- ( )内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。